

各 位

上場会社名	オーケー食品工業株式会社
代表者	代表取締役社長 東久保 正興
(コード番号	2905)
問合せ先責任者	専務取締役管理本部長 川口 康太郎
(TEL	0946-22-2000)

繰延税金資産の取崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年3月期第2四半期累計期間におきまして、繰延税金資産の取崩しを行うこととなりましたのでお知らせするとともに、平成24年5月11日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,450	80	50	20	0.54
今回修正予想(B)	4,253	△14	△26	△478	△12.92
増減額(B-A)	△196	△94	△76	△498	
増減率(%)	△4.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	4,422	△190	△223	△255	△6.88

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,000	230	180	90	2.43
今回修正予想(B)	8,800	100	50	△400	△10.79
増減額(B-A)	△200	△130	△130	△490	
増減率(%)	△2.2	△56.5	△72.2	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	8,796	△158	△220	△320	△8.66

修正の理由

(1) 繰延税金資産の取崩しについて

当期の業績予想を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、前年同期比では大きく改善しているものの、事業計画と乖離したことで繰延税金資産の回収可能性が不透明な状況となったため、第2四半期累計期間において繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額を444百万円計上いたします。

(2) 業績予想の修正について

第2四半期累計期間では、売上高につきましては、デフレの影響並びに個人消費の不調により価格転嫁も厳しく、前回発表予想数値を196百万円下回る見込みであります。

利益につきましては、製造コスト等経費削減に努めてまいりましたが、売上高の減収により、営業利益を94百万円、経常利益を76百万円それぞれ下方修正し、営業損失14百万円、経常損失26百万円を見込んでおります。また、四半期純利益につきましては、上記のとおり繰延税金資産の取崩しを行うため、498百万円下方修正し、四半期純損失478百万円になる見込みであります。

通期では、第3四半期以降、既往先への当社製品の拡販や新規取引先への販路拡大を見込んでおり、また、更なる製造コストの削減により収益の回復を見込んでおりますが、第2四半期累計期間の業績不振をカバーするまでには至らず、繰延税金資産の取崩しの影響もあり、前回予想数値を下回るため、修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定しております。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によってこれらの予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上